

注 意 報

農技セ第2543号
平成24年7月30日

各関係機関長 殿
病害虫防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病害虫防除所長
(公印省略)

平成24年度農作物病害虫発生予察情報について

平成24年度農作物病害虫発生予察注意報第1号を発表したので送付します。

平成24年度病害虫発生予察注意報第1号

平成24年7月30日
徳 島 県

上板町の予察灯調査で、チャバネアオカメムシ成虫の誘殺数が7月第3半旬以降急増し、また向こう1ヶ月の平均気温は平年並か高くなると見込まれていることから、今後も発生が増加し多発生が懸念されますので、注意報を発令します。

現地においては発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

作物名：果樹（特にナシ、カキ、モモ等）

病害虫名：チャバネアオカメムシ

1. 発生地域 県北部地域

2. 発生時期 8月～

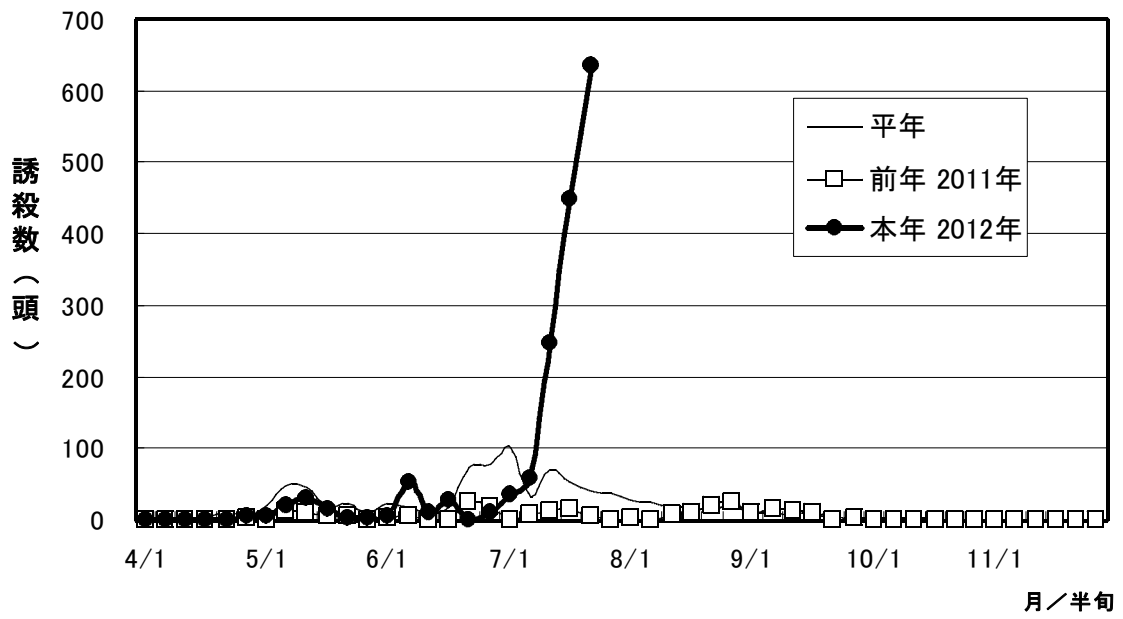
3. 発生程度 多(前年より多く、平年より多い)

4. 注意報発令の根拠

- (1) 上板町における予察灯調査では、チャバネアオカメムシ成虫の誘殺数が7月第3半旬より急増し、7月第5半旬には過去10年間で最も多く認められた。
- (2) 7月後半の巡回調査では、一部の果樹園でチャバネアオカメムシ成虫の発生が確認された。
- (3) 7月27日発表の1ヶ月予報では、天気は平年と同様に晴れの日が多いと見込まれている。気温は平年並か高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年より多いと予想されており、やや発生助長的な気象条件である。

5. 防除法等

- (1) 果樹園周辺の雑木林から成虫が飛来してくるので、園内を巡回して、飛来を確認したら早急に防除を行なう。
- (2) 夜行性の虫なので、薬剤の散布は夕方か早朝に実施する。
- (3) 移動性が大きいので、広域一斉防除により防除効果の向上に努める。
- (4) 果樹園内だけでなく、周辺の寄主植物(クワ、サクラの実、スギ、ヒノキの毬果等)に対しても薬剤散布を行なう。
- (5) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。



予察灯へのチャバネアオカメムシの誘殺数(上板町)



ナシ果を加害するチャバネアオカメムシ成虫